

正会員 3 社、賛助会員 2 社の入会を承認

第 145 回理事会議事概要

令和 7 年 9 月 2 日（火）

ビルメンテナンス会館 4 階

第 1 審議事項

第 1 号議案 入会の承認について

その 1 正 会 員 高層ビルサービス株式会社

その 2 正 会 員 株式会社ザイマックス

その 3 正 会 員 DC 株式会社

その 4 賛助会員 ビューローベリタスジャパン株式会社

その 5 賛助会員 株式会社ブロードエンタープライズ

標記 5 社の入会について提案説明があり、それぞれ全会一致で承認された。

■提案説明

その 1 高層ビルサービス株式会社は、昭和 46 年 6 月に設立され、ガラス清掃を中心に事業を行ってきた。今後、一般清掃分野における研修、外国人材活用、機械化による省力化などに取り組んでいくため、入会を希望している。推薦会社は、ウィズ株式会社である。

その 2 株式会社ザイマックスは、昭和 57 年にリクルートのビル事業部として創設された後、平成 12 年に MBO により会社設立され、主にビルメンテナンスの総合管理を行っており、既に大阪協会の会員である。今般、都内事業者との関係強化を目的に入会を希望している。推薦会社は、株式会社ザイマックスサラである。

その 3 DC 株式会社は、平成 4 年 11 月に設立され、清掃業を中心に事業を行っており、外国人従事者向けのオンライン研修動画サービスにも取り組んでいる。今後、都内の同業他社との関係強化を目的に入会を希望している。推薦会社は、株式会社ジャレックである。

その 4 賛助会員、ビューローベリタスジャパン株式会社は、1828 年にベルギーで発祥し、昭和 28 年にフランス船級協会検査員事務所日本支社として設立された。平成 14 年に建築認証部門が日本法人として独立し、建築認証事業、電気保安点検業務、ISO の認証などの事業を行っている。今般、事業の拡大を目的に入会を希望している。推薦会社は、株式会社ミザックである。

その 5 賛助会員、株式会社ブロードエンタープライズは、平成 12 年 12 月に大阪でマンション向けインターネットサービスプロバイダーとして設立され、平成 17 年に東京に進出した。今般、建物への設備導入や修繕を実施する際に、

初期費用をゼロ円にて実施できるファイナンススキーム「BRO-ZERO」の販路拡大を目的に入会を希望している。推薦会社は、株式会社メイプルリビングサービスである。

第2号議案 継続入会の承認について

その1 正会員 株式会社日商インターライフ

その2 正会員 三洋環境株式会社

標記2社の継続入会について提案説明があり、それぞれ全会一致で承認された。

■提案説明

その1 株式会社日商インターライフは、会員であったファシリティーマネジメント株式会社と令和7年6月にグループ内合併をした。今般、存続会社となる同社から継続入会の申込みがあった。

その2 三洋環境株式会社は、令和7年7月に会員であったサンリツテクノス株式会社を吸収合併した。今後もビルメンテナンス業を行うことから、継続入会の申込みがあった。

第3号議案 特定費用準備資金等取扱規則の制定について

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

令和7年8月5日に東京都の立入検査を受けた中で、都から特定費用準備資金に係る規定が整備されていないため、至急整備するようにと指導があった。当協会においては、長期修繕積立預金に特定費用準備資金に該当する。本規則の提案については、弁護士のリーガルチェックを受けている。

第4号議案 役員賠償責任保険への加入について

標記について提案説明があり、全会一致で承認された。

■提案説明

当協会では、役員に対する損害賠償請求に備える保険に加入していなかったため、今後も役員の皆様に安心安全に業務を行っていただけるよう賠償責任保険へ加入する。加入する保険は全国協会と同じく、公益法人協会が募集する団体保険であり、補償額は1億円である。被保険者は協会の全ての役員となり、年額保険料は195,000円である。

第2 報告事項

1 全国協会報告

(1) 2025 年定時総会等に係る報告

ア 総会の概要報告

イ 2025～2027 年 地区本部長等の推薦

全国協会の定時総会では、すべての議案について原案どおり承認された。東京協会からは、質疑応答の中で2点の意見と要望を行った。来年の定時総会は、7月に広島市で開催される。定時総会後の臨時理事会で、2025～2027 年会長に当協会の佐々木会長が、直前会長に一戸名誉会長が、監事に小茅理事が、それぞれ選任された。また、東京地区本部長には梶山副会長が、副地区本部長及び建築物管理訓練センター評議員には榎本理事が、それぞれ推薦され、就任した。

(2) 第 56 回実態調査等の実施

ビルメン事業者の経営・労務状況などを調査する業界唯一の総合調査であり、9月下旬に調査票を送付する。信頼性の高いデータとするために、回答率向上にご協力いただきたい。

(3) ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2025 の開催

11月19日から21日までの3日間、10時から17時まで、東京ビッグサイトの西展示場にて開催する。多くの皆様にご来場いただきたい。

2 委員会報告

(1) 総務委員会

ア 滞納会費の償却（株式会社須田・ビルメンメンテナンス）

令和6年3月に破産した元会員の破産管財人から破産手続廃止決定の連絡を受けたため、滞納会費額36,000円を償却する。

イ 第 15 回定時総会実施報告

標記定時総会は、出席総数382社によって全議案承認された。

ウ 第 59 回優良従業員表彰式実施報告

標記表彰式の被表彰者は、172社716名であった。

エ ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2025 の共催報告

全国協会から標記催事の共催名義の使用依頼があったので、承諾をした。

(2) 労務管理委員会

ア 労働安全衛生大会開催及び大会宣言

今年の標記大会は、10月10日午後2時からビルメンテナンス会館で開催する。転倒、熱中症などの防止に業界全体で取り組んでいく旨の大会宣言、筑波大学・山田教授による高齢者の転倒予防に関する講演、労働基準局の広報キャラクター来場などを予定しているので、参加をお願いしたい。

イ 職場の熱中症対策オンラインセミナーの実施報告

7月7日に標記セミナーを実施し、100名以上の参加があった。

ウ 東京都最低賃金の引上げ

東京都最低賃金が、10月3日から現行の1,163円から63円引き上げられ、1,226円とすることが東京労働局より周知された。

エ 東京労働局への転倒防止の報告

昨年8月に東京労働局から転倒防止徹底の要請を受けてからの1年間、セミナーの実施等の取組を続けて、今年は昨年同時期に比べて発生件数が減少傾向にある。8月17日東京労働局を訪問し、これらの状況を安全課長に報告した。この間のご協力に感謝申し上げる。

オ 当協会の名義使用

10月8日に開催される「産業保健フォーラム」について、東京労働局から後援名義の使用依頼があり、承諾した。

(3) 厚生委員会

ア 第22回日帰りバス旅行の開催

10月18日に標記バス旅行として「小江戸さわら舟めぐりとやきいもミュージアム見学」を開催する。

イ 第9回ボウリング大会の開催

11月7日に標記大会を高田馬場グランドボウルで開催する。

ウ 東京都交響楽団演奏会招待事業の実施

今年度の標記招待事業は、7月24日に第70回、9月3日に第71回を実施、次回12月18日については10月から募集を開始する。

(4) 経営研究委員会

東京都財務局との意見交換会の実施

8月25日に東京都財務局との意見交換会を実施した。協会からは委員を含めた9名が、東京都からは契約第二課長や契約調整担当課長などが出席した。当日は、要望書を手交するとともに、昨今の物価上昇などによる契約金額の変更、ゼロ都債の活用拡大、熱中症などの労働災害対策など

について議論が行われた。

(5) 広報委員会

令和 7・8 年度 委員会等の組織一覧

標記組織一覧については、今期より PDF データとして各役員・委員等に後日お届けする。PDF 化によって随時更新が可能となる。

(6) 建築物衛生管理委員会

清掃現場におけるノンワックス床材管理のポイントセミナーの開催

11 月 13 日に標記セミナーを開催する。メーカー及び関連団体へのアンケート調査結果、ワックスメーカーによるパネルディスカッション、各社ワックス製品の特徴や床材に適合する商品の紹介などを通して、メンテナンスのポイントを紹介する予定である。

(7) 建築物施設保全委員会

東京給電所見学会の開催

10 月 16 日に東京電力パワーグリッド東京給電所の見学会を開催する。東京 23 区エリアを監視・制御している大規模な電力供給所を見学することで、安定した電気を届けるための対策について学びたい。

(8) 障がい者等自立支援委員会

ア 令和 7 年度都立知的障害特別支援学校清掃技能検定審査員

及び上級技能講習会講師の派遣

東京都教育庁の依頼により、清掃技能検定の審査員 4 名及び清掃技能検定の上級技能講習会講師 8 名を派遣した。

イ 夏休み企業見学会実施報告

8 月 22 日に、標記見学会として、株式会社京王シンシアスタッフの見学会を実施し、18 名の参加があった。

3 事務局報告

(1) 主な出来事（7・8 月）

7 月 24 日： 全協定時総会、表彰式、懇親会
(会場：浅草ビューホテル)

8 月 5 日： 東京都立入検査

(2) 今後の予定

10月7日： 三役会
10日： 労働安全衛生大会
11月4日： 三役会、東京地区本部会議、第146回理事会
12月2日： 三役会、役員等懇親会
1月9日： 三役会、理事会、新年賀詞交歓会
2月3日： 三役会
3月3日： 三役会、理事会

(3) 会員数の推移

正会員 515 社、賛助会員 69 社（9月1日現在）

(4) 東京都生活文化局による立入検査の実施結果

8月5日に管理法人課公益法人担当による検査が行われ、書類内容の点検、事務局職員への質問などを実施した。重大な違反事案はないが、特定費用準備資金に関する規定の不備を指摘されたため、本日の理事会で必要な規定を整備した。

(了)